

# 大野修一撮影写真

時事通信社名古屋支社の記者であった大野修一氏が、昭和24年(1949)前後に撮影した全300点の写真を新公開いたします。

写真の多くは当時、大野氏が家族で暮らしていた名鉄新岐阜駅(現 名鉄岐阜駅)の周辺で撮影されたものです。終戦間もない昭和23年(1948)から昭和25年(1950)という復興期に撮影された写真には、昭和20年(1945)7月9日の岐阜空襲で焼け野原となった街が急速に変容していく様子や、そこに暮らす人々の活気が写し出されています。

昭和館5階映像・音響室の検索端末と、昭和館デジタルアーカイブでも閲覧いただけます。ぜひご覧ください。



通りを歩く女性と子どもたち  
昭和25年(1950) 岐阜県岐阜市 大野修一撮影



東山動物園の象  
昭和24年(1949)9月 愛知県名古屋市 大野修一撮影



木馬に乗った赤ん坊  
昭和24年(1949)10月 岐阜県岐阜市 大野修一撮影



御堂筋  
昭和24年(1949)2月 大阪府大阪市 大野修一撮影



知恩院  
昭和24(1949)3月 京都府京都市 大野修一撮影

昭和館 デジタルアーカイブは下のQRコードからアクセスできます



昭和館5階 映像・音響室の検索端末

昭和館 デジタルアーカイブにて閲覧いただけます